

学校番号	210
------	-----

令和4年度 地理歴史科

教科	地理・歴史	科目	歴史総合	単位数	2単位	年次	1年次
使用教科書	歴史総合「近代から現代へ」	(山川出版社)					
副教材等	新詳歴史総合	(浜島書店)					

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・歴史という時間軸を感じる。
- ・歴史的事象に「なぜ」の視点を持つ。
- ・近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界と日本を広く相互的な視野から捉えよう。
- ・資料から歴史に関する様々な情報を適切に効果的に調べ、まとめられるようにしよう。

2 学習の到達目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働きかせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	知識：近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。 技能：諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和4年度以降入学生用

4 学習の活動

学 期	单 元 名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1 学 期	歴史の扉	・歴史と私たち日本と洋菓子 ・歴史の特質と資料台湾における砂糖の生産	a:私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に、それらが日本や日本周辺の世界の歴史とつながっていることを理解すること。 b:近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの歴史の変化と関わらせて、私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象と日本や日本周辺の世界の歴史との関連性について考察し、表現すること。 c:私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	確認テスト	確認テスト レポート	レポート 振り返りシート
	近代化への問い	・交通と貿易 ・産業と人口 ・権利意識と政治参加や国民の義務 ・学校教育 ・労働と家族 ・移民	a:資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けること。 b:近代化に伴う生活や社会の変容について考察し、問い合わせ表現すること。 c:諸資料を活用し、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考查 確認テスト	定期考查 確認テスト 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

※令和4年度以降入学生用

結びつく世界	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア諸地域の繁栄と日本 ・ヨーロッパにおける主家国家体制の形成とヨーロッパ人の海外進出 	<p>a: 18世紀のアジアや日本における生産と流通、アジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易などを基に、18世紀のアジアの経済と社会を理解すること。</p> <p>b: 18世紀のアジア諸国が欧米諸国に与えた影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>c:諸資料を活用し、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト 提出ノート	提出ノート 振り返りシート
近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパ経済の動向と産業革命 ・アメリカ独立革命と ・フランス革命 ・19世紀前半のヨーロッパ ・19世紀後半のヨーロッパ ・19世紀のアメリカ大陸 ・西アジアの変容と南アジア・東南アジアの植民地化 ・中国の開港と日本の開国 	<p>a:産業革命と交通・通信手段の革新、中国の開港と日本の開国などを基に、工業化と世界市場の形成を理解すること。18世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向などを基に、立憲体制と国民国家の形成を理解すること。</p> <p>b: 産業革命の影響、中国の開港と日本の開国の背景とその影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>c:近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

※令和4年度以降入学生用

明治維新と日本の立憲体制	<ul style="list-style-type: none"> ・明治維新と諸改革 ・明治初期の対外関係 ・自由民権運動と立憲体制 	<p>a: 日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に、立憲体制と国民国家の形成を理解すること。</p> <p>b: 国民国家の形成の背景や影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、政治変革の特徴、国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>c: 明治維新と日本の立憲体制について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト 提出ノート	提出ノート 振り返りシート
帝国主義の展開とアジア	<ul style="list-style-type: none"> ・条約改正と日清戦争 ・日本の産業革命と教育の普及 ・帝国主義と列強の展開 ・世界の分割と列強の対立 ・日露戦争とその影響 	<p>a: 列強の進出と植民地の形成、日清・日露戦争などを基に、列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解すること。</p> <p>b: 帝国主義政策の背景、帝国主義政策のがアジア・アフリカに与えた影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、帝国主義の特徴、列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>c: 帝国主義の展開とアジアについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

※令和4年度以降入学生用

	近代化と現代的な諸課題	・自由・制限 ・開発・安全	a: 現代的な諸課題の形成にかかる近代化の歴史を理解すること。 b: 事象の背景や原因、結果や影響などに着目して、アジア諸国とその他の地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、主題について多面的・多角的に考察し、表現すること。 c: 近代化と現代的な諸課題について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト 提出ノート	提出ノート 振り返りシート
2学期	国際秩序の変化や大衆化への問い	・国際関係の緊密化 ・アメリカ合衆国とソ連の台頭 ・植民地の独立 ・大衆の政治的・経済的・社会的地位の変化 ・生活様式の変化	a: 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けること。 b: 国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について考察し、問い合わせを表現すること。 c: 諸資料を活用し、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	確認テスト	確認テスト レポート	レポート 振り返りシート

※令和4年度以降入学生用

第一次世界大戦と大衆社会	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦とロシア革命 ・国際平和と安全保障 ・アジア・アフリカ地域の民族運動 ・大衆消費社会と市民生活の変容 ・社会・労働運動の進展と大衆の政治参加 	<p>a:第一次世界大戦の展開、日本やアジアの経済成長、ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭、ナショナリズムの動向国際連盟の成立などを基に、総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解すること。大衆の政治参加と女性の地位向上、大正デモクラシーと政党政治、大量消費社会と大衆文化、教育の普及とマスメディアの発達などを基に、大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解すること。</p> <p>b:第一次世界大戦の推移と第一次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響、日本の参戦の背景と影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、第一次世界大戦の性格と惨禍、日本とアジアおよび太平洋地域の関係や協調体制の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現すること。だ前後の社会の変化などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、第一次世界大戦の社会の変容と社会運動との関連などを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>c:第一次世界大戦と大衆社会について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

※令和4年度以降入学生用

経済危機と第二次世界大戦	<ul style="list-style-type: none"> ・世界恐慌の発生と各国の対応 ・ファシズムの台頭 ・日本の恐慌と満洲事変 ・日中戦争と国内外の動き ・第二次世界大戦と太平洋戦争 	a:世界恐慌、ファシズムの伸長、日本の対外政策などを基に、国際協調体制の動搖を理解すること。第二次世界大戦の展開を理解すること。 b:経済危機の背景と影響、国際秩序や政治体制の変化、第二次世界大戦の推移などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協調体制の動搖の原因などを多面的・多角的に考察し、表現すること。 c:経済危機と第二次世界大戦について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

※令和4年度以降入学生用

戦後の国際秩序と日本の改革	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな国際秩序と冷戦の始まり ・アジア諸地域の独立 ・占領下の日本と民主化 ・占領政策の転換と日本の独立 	<p>a: 国際連合と国際経済体制、冷戦の始まりとアジア諸国の動向、戦後改革と日本国憲法の制定、平和条約と日本の独立の回復などを基に、第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解すること。</p> <p>b: 第二次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響、第二次世界大戦後の国際秩序の形成が社会に及ぼした影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協調体制の動搖の原因などを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>c: 戦後の国際秩序と日本の改革について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト 提出ノート	提出ノート 振り返りシート
国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題	<ul style="list-style-type: none"> ・対立・協調 ・平等・格差 ・統合・文化 	<p>a: 現代的な課題の形成に関わる国際秩序の変化や大衆運動の歴史を理解すること。</p> <p>b: 事象の背景や原因、結果や影響などに着目して、日本とその他の地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、主題について多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>c: 国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

※令和4年度以降入学生用

3 学 期	グローバル化への問い	<ul style="list-style-type: none"> ・冷戦と国際関係 ・人と資本の移動 ・高度情報通信 ・食料と人口 ・資源・エネルギーと地球環境 ・感染症 ・多様な人々の共存 	<p>a: 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けること。</p> <p>b: グローバル化に伴う生活や社会の変容について考察し、問い合わせ表現すること。</p> <p>c: 諸資料を活用し、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	確認テスト	確認テスト レポート	確認テスト レポート 振り返りシート
冷戦と世界経済	<ul style="list-style-type: none"> ・集団防衛体制と核開発 ・米ソ両大国と平和共存 ・西ヨーロッパの経済復興 ・第三世界の連携と試練 ・55年体制の成立 ・日本の高度経済成長 ・核戦争の恐怖から軍縮へ ・冷戦構造のゆらぎ ・世界経済の転換 ・アジア諸地域の経済発展と市場開放 	<p>a: 脱植民地化とアジア・アフリカ諸国、冷戦下の地域紛争、先進国の政治の動向、軍備拡張や核兵器の管理などを基に、国際政治の変容を理解すること。西ヨーロッパや東南アジアの地域連携、計画経済とその波及、日本の高度経済成長などを基に、世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会を理解すること。</p> <p>b: 地域紛争の背景や影響、冷戦が各国の政治に及ぼした影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、地域紛争と冷戦の関係、第三世界の国々の経済政策の特徴、欧米やソヴィエト連邦の政策転換の要因などを多面的・多角的に考察し、表現すること。冷戦が各国経済に及ぼした影響、地域連携の背景と影響、日本の高度経済成長の背景と影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、冷戦下の世界経済や地域連携の特徴、経済成長による生活や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>c: 冷戦と世界経済について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト 提出ノート	提出ノート 振り返りシート	

※令和4年度以降入学生用

グローバル化する世界	冷戦の終結と国際情勢 ソ連の崩壊と経済のグローバル化 開発途上国の民主化と独裁政権の動搖 地域紛争の激化 国際社会のなかの日本	a:石油危機、アジアの諸地域の経済発展、市場開放と経済の自由化、情報通信技術の発展などを基に、市場経済の変容と課題を理解すること。冷戦の終結、民主化の進展、地域統合の拡大と変容、地域紛争の拡散とそれへの対応などを基に、冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解すること。 b:アジアの諸地域の経済発展の背景、経済の自由化や技術革新の影響、資源・エネルギーと地球環境問題が世界経済に及ぼした影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、市場経済のグローバル化の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し、表現すること。冷戦の変容と終結の背景、民主化や地域統の背景と影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、冷戦終結後の国際政治の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し、表現すること。 c:グローバル化する世界について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト 提出ノート	提出ノート 振り返りシート
------------	---	---	---------------	------------------------	------------------

※令和4年度以降入学生用

現代の課題	現代世界の諸課題 現代日本の諸課題	<p>a: グローバル化のなかで福祉国家体制のなかから、新たに登場した新自由主義について理解している。経済格差などの課題に対してどのように対応していくかを理解している。エネルギー問題について、原子力発電の今後のあり方や自然エネルギーの活用について理解し、どのように対応していくかを理解している。人口減少の要因、今後の対応について理解している。</p> <p>b: 地域紛争やテロ、難民に対する排外主義の問題について、原因・過程を理解し、どのように対応していくかを多面的・多角的に考察し、表現すること。自然災害について、過去の歴史も調査して、今後どのように対応していくかを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>c: 現代の課題について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト 提出ノート	提出ノート 振り返りシート
現代的な諸課題の形成と展望		<p>a: 歴史的経緯を踏まえて、現代的な諸課題を理解すること。</p> <p>b: 事象の背景や原因、結果や影響などに着目して、日本とその他の地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、主題について多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>c: 現代的な諸課題の形成と展望について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	確認テスト	確認テスト レポート	レポート 振り返りシート

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度